

- 第2回 ユースフルコンサート -

Youthful Concert Vol.2



～ 才能あふれる若きピアニストたちによるコンサート ～

出演者は、様々なコンクールへの出演・受賞経験のあるパラアーティストです

2024.8.4 (日)

開場 13:30 開演 14:00
(15:30 終了予定)



出演者

- ♪ 桑名 翔英 (※五十音順)
- ♪ 五井 彩希
- ♪ 佐藤 匠
- ♪ 橋爪 遼星
- ♪ 日比 基就

※出演者プロフィールは裏面

場所

障害者スポーツ文化センター横浜ラポール
ラポールシアター
(〒222-0035 横浜市港北区鳥山町 1752)

※どなたでもご鑑賞いただけます

入場無料

当日、会場に直接お越しください

お問い合わせ

障害者スポーツ文化センター横浜ラポール文化事業課
TEL:045-475-2055 FAX:045-475-2053
Mail:rapo-bunka@yokohama-rf.jp



- 桑名 翔英 (くわなしょうえい) / Shouei Kuwana -

(演奏曲: 夢 / ドビュッシー, ジムノペティ第1番 / サティ 他)



22歳 療育手帳重度判定の自閉症 鶴見養護学校卒業 特例子会社勤務 ピアノ歴13年
気は優しくて力持ち。優しいピアノの音色で演奏します。各地のイベント、コンサートに多数出演。
コンクールにも挑戦中！音楽を通して友達が沢山できました♪
2015年 オーティズムミュージシャンコンサート出演(国立オリンピックセンター)
2019年 高野山 天空のしらべコンサート出演
2023年 全日本障害者音楽連盟 代々木全国大会 練磨賞
2023年 AMAピアノと歌と管弦のコンクール全国大会銀賞

- 五井 彩希 (ごいさき) / Saki Goi -

(演奏曲: 幻想曲“スコットランド・ソナタ” 嬰へ短調 第1楽章 / メンデルスゾーン,
アルゼンチン舞曲集 作品2 粋な娘の踊り / ヒナステラ, オデオン / ネザレー)



1995年生まれ。発達障害で会話が苦手。IQ36。6歳からピアノを始める。言葉での意思疎通が図りにくいですが、先生の愛情溢れるレッスンを受け、難しい曲にも挑戦し続けている。
日本障害者ピアノ指導者研究会主催のコンサートでは多数の芸術賞を受賞。
2009年上記主催によるバンクーバー大会で練磨賞受賞。
2016年アメリカ、2018年メキシコで、日本、アメリカ、メキシコ3か国の障害者アーティストによるスペシャルジョイントコンサートで演奏。
リコーダー演奏も得意で、音楽を通じて出会ったアーティストとコラボレーション演奏を楽しんでいる。
平日はクッキー工房で働き、自宅で過ごす時間はピアノの練習に励んでいる。

- 佐藤 匠 (さとうたくみ) / Takumi Sato -

(演奏曲: シンフォニア第2番ハ短調 / J.S.バッハ, シンフォニア第6番ホ長調 / J.S.バッハ,
ノクターン第19番作品72-1(遺作) F.ショパン 他)



自閉症、知的障害、ADHD。7歳よりピアノを始める。ピアノ歴12年。
心に響く音を伝えることを大切にしている。現在は就労継続支援B型事業所で働いている。
ピアノレッスンに通い、舞台上で演奏するのを楽しみにしている。
2022年第1回Para国際音楽コンクール出演
2023年2月パラミュージックデイ神戸出演
2023年第2回Para国際音楽コンクール出演

- 橋爪 遼星 (はしづめりょうせい) / Ryosei Hashizume -

(演奏曲: 幻想即興曲 / ショパン, Heal The World / Michael Jackson 他)



3つの発達障がいを持つ遼星は、ある日の散歩中「ママ、ピアノ」と話しかけてきました。
殆ど発語しない息子が、ピアノの音が聞こえると伝えてきた時の驚きを、今でも鮮明に覚えています。
10歳で出会ったピアノの先生は、鍵盤に触れようとしない息子を、指一本で一音弾く事から指導して下さいました。
2019年アンハードノート国際障がい者ピアノコンクールに出場、発達障害部門銅賞受賞。
2020年演奏仲間5名と、カイロオペラハウスでコンサート開催。
26歳の現在は、クッキー工房で働く傍ら、週末に様々な場所で演奏を楽しんでいます。

- 日比 基就 (ひび もとなり) / Motonari Hibi -

(演奏曲: Haydn Sonata in E Flat Major, Hob XVI 49 ハイドンピアノソナタ 変ホ長調 第1
楽章 / Chopin, Etude op.10 no.5, G-flat major ショパンエチュード 10-5 黒鍵)



2009年生まれ15歳 リシュモア音楽院 高橋恵氏に師事。
生後数日後に心臓病(右肺動脈大動脈起始症)根治術を受ける。
新生児で気管切開術を受け、医療的ケア児として家庭と病院との連携の日々を送る。
4歳頃、抜管に成功してからも、リハビリ、声の発生や言葉の習得に努めるが、
知的障害、自閉症と診断を受ける。
5歳より、リトミックからピアノレッスンへ移行し、個人レッスンを小学3年生から受け始める。
小学6年生から様々なコンクールに挑戦。
これまで、金賞、審査員特別賞、グランプリ賞など複数受賞。
今後、コンサート活動、チャリティーイベントなど積極的に参加予定。
これまでの活動の軌跡をエッセイで出版中(kindle出版 ピアノと僕と自閉症)